



dance  
踊り Tierra  
music  
音楽 Sag Chana

date  
日時 2018年5月5日(土)  
19:00開場 19:30開演

place  
場所 楽道庵 RAKUDOAN  
charge  
料金 3000円

めぐり  
祈り



## Tierra ティエーラ

Shaladina Bellydance Company Dancer  
ペリーダンサーSHALALAに師事し、自然と身体の認識を深めながら、ペリーダンスの枠を超えた独自の踊り・表現を追求する。2016年、2017年のカンパニー公演に出演し、この度初のソロ公演を行う。  
<https://note.mu/tierra>  
<http://shaladina.com>(Shaladina Bellydance Company)



## Sag Chana サグチャナ

2007年にアラブパーカッションと倍音楽器の融合から生まれた、オリジナル民族音楽トリオ。打楽器のみの音色とリズムで繊細かつ情熱的な独自の世界を紡ぎ出す。他ジャンルの共演も精力的に行い、都内近郊を中心に演奏活動中。  
<http://sagchana.koukin.net/>  
<https://www.facebook.com/SagChana/>

橘川穂(口琴、波紋音)

口琴歴15年の口琴弾き & 金物楽器マニア。「倍音S」に衝撃を受け、日本の口琴、民族音楽シーンにズブズブと足を踏み入れる。口琴の複雑な倍音や、無階調な音の変化、思っていたより柔らかい金属の響き等、面白い音を楽しむことが「音楽」そして、音楽で繋がる「縁」の広がりをテーマに活動中。

久田祐三(フレームドラム、ダラブッカ、口琴)

旅先で太鼓の音色とリズムに魅了され、叩き始める。様々な表現者との共演を経て、更なるリズムの可能性を追い求めSag Chanaに参加。フレームドラム、ダラブッカ、口琴を用いた演奏スタイルを確立。現在はグループやソロ、サポート等の演奏活動や、フレームドラム工房・音鼓知振として制作を行いジャンルを超えて打楽器の可能性を探求中。

<https://www.facebook.com/onkochishinframedrum/>

箕輪一広(フレームドラム、ダラブッカ、レク)

民族楽器を多用した無国籍音楽グループUooMoolに参加。3枚のCDアルバムを発表。アルバム制作の中で使用していたアラブ〜中近東の打楽器、ハンドドラム、フレームドラムの宇宙的、瞑想的リズムマジックに魅了され更なる音の探求が始まり現在に至る。

ご予約・お問合せ [tierracrow@gmail.com](mailto:tierracrow@gmail.com)

ご予約の際は氏名・カナ・予約人数をお知らせください

## 楽道庵

住所 千代田区神田司町2-16

最寄駅 神田(JR・銀座線)、小川町(丸ノ内線・新宿線)

地図 <http://n-as.org/rakudoan/map.files/map.htm>